

ほっと京たなべ

ナルホドを\やってみよう/につなぐ広報紙

8

Aug.2025
No.951

特集

前向き子育てをサポート!

～今しかできない素敵な体験～

パパに
負けないよ!

京たなべ男女共同参画週間子育て講座(7月5日開催)

注目情報



- 9ページ 来春の入園児を募集
- 10ページ 市民まつりなどで使える1,000円分チケット配布(70歳以上)
- 11ページ わくわくスポットが2つ誕生

挟み込み



「こどもと一緒に楽しみたい食事は？」をテーマにグループワークで盛り上がる



多彩なトッピングを前に思わず笑みがこぼれる



クリームを絞る手にも力が入る



みなさんの参加を待ってるよ♪

次回はぐはぐカフェは8月28日(木)です。詳しくは、29ページをご覧ください。



前向き子育て講座で講義する白山さん(右端)

前向き子育て講座参加者の声

- ☺ 個別相談ができ、具体的なアドバイスが得られてとても良かった。
- ☺ こどものイヤイヤ期で大変な時だったので、講師からの助言や他の参加者との共感に救われた。
- ☺ 家で実践するとこどもの様子に変化があり、困り事がかなり改善した。

妊産婦が集まり悩みを共有することで、孤独感の軽減や出産・育児に関する悩みの解消につなげる産前・産後サポート事業(集団参加型)の「はぐはぐカフェ」を年6回程度、市内の各公共施設で開いています。

6月26日、生後間もない乳児を連れた10組の親子が参加。「ママのための食事」についての講義では、栄養士から、栄養バランスなどについての話があり、参加者は真剣に耳を傾けていました。グループワ

クを通じて徐々に緊張もほぐれ、母親同士が自然と笑顔で会話を交わす様子も見られました。

オリジナルパフェ作りで会話が弾む

こどもを託児スタッフに預けて別部屋に移動すると、テーブルには、色とりどりのフルーツやあんこ・チョコレートなどが所狭しと並んでおり、歓声があがりました。各自好きなトッピングを選び、盛り付けを工

夫しながら、自分だけのオリジナルパフェ作りに挑戦。気分が高まりグループでの会話も弾み、すっかり打ち解け合っていました。

一時的に育児から解放され、同じ境遇の母親同士で交流すること、新たなママ友もできたのではないのでしょうか。「また参加したいね」と声を掛け合う姿も見られ、大変有意義なひとときとなりました。

はぐはぐカフェで参加者同士がパフェ作り

特集
P2・7

前向き子育てをサポート ～今しかできない素敵な体験～



完成したパフェを手に持つはぐはぐカフェの参加者の皆さん

問合せ先=子育て支援課 ☎64-1377

市は、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援に取り組んでいます。令和元年ごろに行った子育て世代へのアンケートで、「出産前に乳児と接する機会がなかった」「産前産後で保護者の交流の場がほしい」などの声がありました。そのため、支援対象をこれまでより拡大したほか、パパ・ママ向けの講座や保護者同士が気軽に語り合え、情報交換や仲間づくりができる機会などを充実させました。

「こどもと家族の相談室」を開設

今年度からは、妊娠期から子育て期までの人のほか、おおむね18歳までのこども自身の身近な相談窓口として、「こどもと家族の相談室」を市内10カ所に開設しました。

今後、パパ・ママが安心して楽しく子育てできるよう、保護者に寄り添った支援に取り組んでいきます。

Interview 子育て講座の講師の声

―本市での活動は―

オーストラリアで開発された保護者向けの参加体験型子育て支援プログラム(トリプルP)の講師や、子育てに苦しさを感じる保護者のためのプログラム(府事業)の進行役を務めました。市との関わりは10年になります。

―本市の子育て環境・施策の印象は―

緑が多く、住宅街も落ち着いた印象で、訪れるとほっとします。時々違う道を通るなどして、自然豊かな街を楽しんでいます。

子育て施策では、トリプルPなどのプログラムをいち早く導入しているほか、各講座においても、乳児から思春期の子、子育てに悩んでいる人まで幅広くカバーされています。このような施策を早期

から計画的に展開されてきたことは素晴らしいです。悩める保護者を一人も取りこぼさないという姿勢を感じます。

―保護者の皆さんにメッセージ―

子育ては「子育て」と思っています。私自身も子育ては大変でしたが、そのおかげで世界が広がりました。子育てを経験したこと、忍耐力や問題に直面した時に一步一步引いて考える習慣が身に付き、今でもそれが役に立っています。

子育ては、パーフェクトでなくいいのです。こどもと一緒に楽しみながら親自身も一緒に成長していきます。



臨床心理士
NPO 法人トリプルP ジャパン理事

白山 真知子さん

趣味は数独(数字パズル)です。また、クラシック音楽を聴くことや旅行が好きで、よく夫婦で出掛けて楽しんでいます。

次のライフステージへ

京田辺市 安心子育てパーク

市は、妊娠から出産・子育て期まで、保護者の悩みに寄り添ったさまざまなサポート事業を行っています。このマップを参考に、今必要としているサービスを見つけて、利用してみませんか。図中にある事業名の詳細は、次ページで紹介しています。番号で探すこともできます。

単発講座

14 前向き子育て講座
トリプルPセミナー

連続シリーズ

15 前向き子育て講座 グループトリプルP

NEW

17 こどもと家族の相談室ミモザ
子育てセミナー

18 出前講座
「地域みんなで子育て講座」

学びたい エリア

NEW

16 楽しい子育てのための
ペアレント・トレーニング

12 親子の絆づくりプログラム
“赤ちゃんがきた!”BP1

13 親子の絆づくりプログラム
“きょうだいがきた!”BP2

エリア

思春期

学童期

8 食事なんでも相談

9 発達・育児相談(田辺児童館)

10 こどもと家族の相談室
(地域子育て相談機関)

11 はぐはぐ出張相談

地域で相談

相談したい エリア

NEW

6 発達相談会

7 専門家による子育て相談会

交流の場

交流したいエリア

5 産前・産後サポート事業
デイサービス型“はぐはぐカフェ”

乳幼児期

出産

ほっとしたいエリア

4 産後ケア事業(宿泊型)

1 産前・産後サポート事業
(訪問型)

2 産後ケア事業(訪問型)

3 すくすく子育て訪問相談

自宅で相談

来てほしい エリア

したいこと

妊娠

京田辺市
こども家庭センター

こども家庭センターは、母子保健と児童福祉を一体的に運営する市の組織です。子育て支援の道を整備し、こどもと家族が安心して暮らせるまちを目指しています。
(子育て支援課〈市役所1階〉)

相談したい			
番号	事業名	内容	実施時期
6	NEW 発達相談会	対 象 こどもの発達に不安がある未就学児の保護者 こどもの様子を観察しながら、発達相談員が相談に応じます。	月1回
7	専門家による子育て相談会	対 象 18歳までのこどもを持つ保護者 相談内容に適した専門家（公認心理師・特別支援教育士・臨床発達心理士）が保護者やこどもの相談に応じます。	6・12月
8	食事なんでも相談	0～17歳のこどもの食事の悩みなどについて、管理栄養士が相談に応じます。	年4回
9	発達・育児相談（田辺児童館）	田辺児童館で、発達や育児全般についての相談に応じます。	週3回 （火・木・金）
10	こどもと家族の相談室（地域子育て相談機関）	対 象 妊産婦や子育て中の人、おおむね18歳までのこども 相談専門機関「こどもと家族の相談室ミモザ」や、地域子育て支援センター、児童館などで相談することができます。	通年
11	はぐはぐ出張相談	保健師・栄養士・保育士が地域子育て支援拠点に出向き、保護者の子育て相談に応じます。	月1回

学びたい			
番号	事業名	内容	実施時期
12	親子の絆づくりプログラム “赤ちゃんがきた！”BP1	対 象 2～5カ月の第1子と母親 初めての育児を仲間と話し合いながら、子育てに必要な知識を学びます。	5・7・ 11・2月
13	親子の絆づくりプログラム “きょうだいがきた！”BP2	対 象 第2子以降で2～5カ月のこどもと母親 きょうだいのいる育児などについて、新たな気づきを学びます。	11月
14	前向き子育て講座 トリプルPセミナー	対 象 子育て中・子育てに関心のある人 世界40カ国以上で行なわれている保護者向けの子育て支援プログラムです。こどもを支え励ます家族の力を育むための一歩をサポートします。	年4回
15	前向き子育て講座 グループトリプルP	対 象 0～12歳のこどもと保護者 14の連続講座です。全7回のプログラムで、前向きな子育てやこどもの発達を促す方法、対処が難しい行動を扱うスキルを学びます。電話個別セッションもあり家庭での活用もサポートします。	年1回 （7回連続）
16	NEW 楽しい子育てのための ペアレント・トレーニング	対 象 おおむね4歳～小学校低学年の保護者 こどもとのより良い関係づくりを目指すグループセッションです。こどもの行動をよく観察し、ほめ方や上手な叱り方、向き合い方を学びます。	年1回 （6回連続） 9月～
17	NEW こどもと家族の相談室ミモザ 子育てセミナー	公認心理師を講師に招き、こどもへの理解や親としてサポートできることなどを学びます。	年数回 予定
18	出前講座 「地域みんなで子育て講座」	対 象 祖父母世代 今と昔の子育ての違いなどについて学びます。受講者には祖父母手帳を交付します。	通年



事業の開催日・申込方法など詳しくは、
子育て支援課（☎64-1376、☎64-1377）に問い合わせてください。

悩める保護者の
「したいこと」に寄り添った
18のサービス

来てほしい			
番号	事業名	内容	実施時期
1	産前・産後サポート事業 （訪問型）	対 象 妊婦・産後1年未満のこどもと保護者 助産師が自宅を訪問し、妊娠・出産・子育ての悩みなどの相談に応じます。	通年
2	産後ケア事業 （訪問型）	対 象 産後1年未満のこどもと母親 助産師が自宅を訪問し、産後の身体や心の悩み、育児などについて、ケアを受けることができます。利用料が必要です（減免あり）。	通年
3	すくすく子育て訪問相談	対 象 外出しての相談がしんどい人 地域子育て支援センターなどのスタッフが、自宅を訪問して相談に応じます。	通年

ほっとしたい・休みたい			
番号	事業名	内容	実施時期
4	産後ケア事業 （宿泊型）	対 象 産後1年未満のこどもと母親 産後の身体や心の悩み、育児などについて、医療機関に宿泊して助産師等のケアを受けることができます。利用料が必要です（減免あり）。	通年

交流したい			
番号	事業名	内容	実施時期
5	産前・産後サポート事業 デイサービス型 “はぐはぐカフェ”	対 象 妊婦・産後1年未満の保護者とこども 参加者同士の交流・仲間づくりの場です。助産師・栄養士に相談もできます。	年6回 程度

相談の専門機関として今春オープン

こどもと家族の相談室 ミモザ

子育て中の人やこどもが、自分や家族のことを気軽に相談できる場所です。
利用日時=火～土曜日午前10時～午後6時（土曜日は午後5時まで）
場所=三山木中央六丁目5-10
問合せ先=☎080-7007-7029 ✉mimosa@904n.co.jp

公式HPはこちら♪

市立幼稚園・こども園（幼稚園枠） 来春の入園児を募集



令和8年4月に、市立幼稚園・こども園（幼稚園枠）への入園を希望する3～5歳児を募集します。
対象=本市に住民登録のある次のこども。保護者のうち1人は住民登録が必要です。
▼3歳児（令和4年4月2日～同5年4月1日生）
▼4歳児（令和3年4月2日～同4年4月1日生）
▼5歳児（令和2年4月2日～同3年4月1日生）
募集人数（3歳児）=下表のとおり。多数の場合は抽選します。抽選の有無については、9月16日（火）に市ホームページ・各園の掲示板でお知らせします。4・5歳児の募集人数は各園に問い合わせてください。
費用=保育料は無料ですが、用品代・制服代・給

食代・預かり保育料などが必要です。
預かり保育=3～5歳のこどもは預かり保育を利用できます。こども園では保育所枠のこどもと一緒に過ごします。両親ともに保育要件を満たす場合は、申請により無料となる場合があります。
申込方法=オンラインで申し込んでください。詳しくは、9月1日（月）以降に市ホームページを確認してください。
受付期間=9月1日（月）～8日（月）
期間後は定員に空きがある園のみ随時募集します。
入園前面談日時=9月11日（木）・12日（金）午前9時～午後6時
入園を希望するこどもと一緒に来園してください。

■ 募集する園・人数

園名	対象者（在住する校区）	募集人数	電話番号
草内幼稚園	草内小学校区	40人程度	62-7000
三山木幼稚園	三山木小学校区	30人程度	63-0077
松井ヶ丘幼稚園	松井ヶ丘小学校区	30人程度	62-8887
薪幼稚園	薪小学校区	40人程度	63-1911
普賢寺幼稚園	市内全域	20人程度	65-0111
大住こども園	大住・桃園・松井ヶ丘小学校区	35人程度	62-7405
河原こども園	田辺東小学校区	5人程度	62-2681

■ 見学会・説明会

日にち	時間（説明会）	時間（見学会）
9月2日（火）	午前9時30分から	午前9時30分～11時30分
9月3日（水）	午前10時30分から	
9月2日（火）	午前10時30分から	
9月3日（水）	午前9時30分から	
9月2日（火）	午前10時30分から	
9月3日（水）	午前10時から	
9月4日（木）	午前10時から	

連携協定を締結している認定こども園こもれび・聖愛幼稚園への入園を希望する人は、各園に問い合わせてください。なお、こもれび（幼稚園枠）は、同志社山手地区のこどものみ入園できます。また、三山木・普賢寺幼稚園との併願はできません。

◎ 次の園は統合など再編整備を予定しています。

▼田辺幼稚園…令和8年度から休園のため募集を行いません。
そのため、田辺小学校区の人には市内全域の園に申し込みができます。
▼松井ヶ丘幼稚園…令和9年度から大住こども園に統合する予定です。



市立幼稚園・こども園PR動画



保育所入所は 広報紙9月号で案内

保育所・こども園（保育所枠）・小規模保育事業所への入所受付については、広報紙9月号で案内します。

問合せ先＝▼保育幼稚園課（☎63-1310）▼各園
▼幼保連携型認定こども園こもれび（☎66-3949）▼聖愛幼稚園（☎63-5506）

記載がないものは、申込不要・無料

（仮称）ほほえみ保育園三山木園と （仮称）ほほえみ児童クラブが10月に開園・開所

本市で4園目となる小規模保育事業所「（仮称）ほほえみ保育園三山木園」と同建物内で留守家庭児童会「（仮称）ほほえみ児童クラブ」が10月に開園・開所する予定です。同園は、家庭的な雰囲気の中、さまざまな体験を通して心身ともに健やかなこどもが育つ、笑顔あふれる保育を目指しています。こどもたちが楽しめる行事・遠足などがあり、自然に触れられる環境をつくっています。また、食育にも力を入れています。 **住所**=三山木中央六丁目4-4

◎説明会

■ ほほえみ保育園三山木園

日にち・場所=8月27日（水）・社会福祉センター

■ ほほえみ児童クラブ

日にち・場所=8月28日（木）・社会福祉センター
詳しくは、ほほえみ保育園ホームページ（=2次元コード）を確認してください。



◎10月からの入園・入会希望者は申し込みを

■ ほほえみ保育園三山木園

10月からの入園を希望する人は申し込んでください。なお、入所保留中の人で、新たに同園での入園を希望する場合は、提出済みの入所申込書に加筆が必要です。来庁してください。

対象・定員=0～2歳児・19人 **申込方法**=入所申込書を保育幼稚園課に提出してください。 **申込期間**=8月18日（月）～9月16日（火）

■ ほほえみ児童クラブ

10月からの入会を希望する人は、ほほえみ保育園京田辺園へ電話で申し込んでください。 **対象・定員**=小学校1～6年生・20人（予定）

問合せ先＝▼ほほえみ保育園京田辺園（☎34-0570）▼保育幼稚園課（☎63-1310）

市立保育所・こども園の見学会

令和8年4月に市立保育所・こども園（保育所枠）への入所を希望する人を見学会を開きます。
日時・場所=右表のとおり。徒歩・自転車・公共交通機関で来園・来所してください。 **対象**=本市に住民登録がある令和2年4月2日以降に生まれたこども

保育所・園名	日時（いずれも45分間程度）	問合せ先
三山木保育所	9月2日（火）	☎62-2055
大住こども園	9月3日（水）	☎62-7405
河原こども園	9月4日（木）	☎62-2681
草内保育所	9月5日（金）	☎62-1054

問合せ先＝▼保育幼稚園課（☎63-1310）▼各保育所・こども園

普賢寺小学校への入学・転校児童を募集 校区は市内全域

市は、小規模特認校制度を採用している普賢寺小学校へ入学・転校を希望する児童を募集します。同制度は、小規模で特色ある教育活動を行う同校に就学を希望する場合、市内のどこからでも入学・転校を認める制度です。

応募資格=次の全てを満たす児童

▼本市に住民登録がある▼保護者が同校の教育・PTA活動・地域行事などに理解がある▼送迎が公共交通機関を利用して自力で通学できる（通学費の補助制度あり）
募集人数=新1・3年生…若干名
応募者多数の場合は、在籍する児童のきょうだいを優先し、11月18日（火）午前10時から普賢寺小学校で公開抽選会を行います。
応募方法=市ホームページの申込フォームか、学校教

育課にある申込書を同課へ提出してください。
受付期間=9月29日（月）～10月31日（金）

■ 小規模特認校説明会・学校見学会

日にち=9月26日（金）
時間・内容=▼午前9時～9時30分・説明会
▼午前9時40分から・学校見学会
場所=普賢寺小学校
対象=入学を希望する児童の保護者
新1年生の場合はこどもと一緒に参加してください。
申込方法=申込フォーム（=2次元コード）か、普賢寺小学校に電話してください。
申込期間=9月19日（金）～25日（木）午後5時



普賢寺 小学校の 特色

- ▼一人一人が体験できる活動の充実
- ▼地域や家庭でこどもを育てる
- ▼学年を超えた交流活動

問合せ先＝▼学校教育課（☎64-1392）▼普賢寺小学校（☎65-0053）



リニューアル！ ヒコーキランド



ドーム型遊具 人工芝はフカフカ

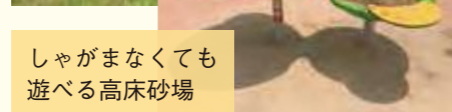


駐車場からの進入路がスロープに



1人で乗れなくても遊べるハンモックブランコ

地面は柔らかいゴムチップ舗装



しゃがまなくても遊べる高床砂場



園内には季節の花々も

New! パデルコート

市長・市議会議長・パデル教室参加者らがテープカットでオープンを祝う



集まった16人の参加者は、トップ選手からパデルの手ほどきを受けました。パデル最大の特徴である、ガラスの壁に跳ね返ったボールを打ち返すプレーも難なくこなしていました。



パデル日本代表などトップ選手によるエキシビジョンマッチ。ショットやルールの分かりやすい解説もありました。



体験後は冷たいスイカで水分補給

パデルコートについて詳しくはこちら



70歳以上 高齢者に市内のイベントで使える1,000円分のチケットを配布



市は、高齢者の外出のきっかけづくりとして、市民まつり、京田辺一休さんポイント加盟店(市内約40店舗)、京たなべ・バル(予定)で使えるチケットを希望者に配布します。

対象=市内に在住し、昭和30年12月31日以前に生まれた人

チケット額=1,000円(500円券×2枚)

申込方法=申込フォーム(=2次元コード)か、市ホームページ、高齢者支援課、老人福祉センター宝生苑・常磐苑、三山木福祉会館、オレンジルームにある申込書を郵送・持参してください。チケットは10月下旬ごろに郵送します。

しめきり=9月30日(火)(当日消印有効)



問合せ先=高齢者支援課(☎63-1307)

培良中学校へ校区外からの入学希望者を募集



培良中学校は、小規模校の利点を生かし、令和5年度から「生徒一人一人がいいき活躍する学校 わくわくどきどきがとまらない学校 ~個が輝く・個が高まる」をコンセプトに、特色ある取り組みを展開しています。校区外からも入学できますので、希望する人は申請してください。なお、培良中学校校区に住む人は、手続き不要です。

対象=培良中学校に入学を希望する次のいずれかの人

▼田辺・大住中学校に令和8年度入学予定

▼田辺・大住中学校、私立中学校に在籍し、令和8年度に2・3年生になる(令和9年度からは新1年生のみが対象)

条件=次の全てを満たす人

▼培良中学校の教育活動などに賛同・協力する

▼通学が保護者の責任と負担において安全に行われる

▼原則、卒業するまで就学する

申込方法=教育委員会ホームページにある募集要項を確認してください。

培良中学校ホームページはこちら



◎学校説明会

日時=▼8月26日(火)午前11時~正午

▼10月9日(木)午後3時30分~4時30分(学校公開日)

対象=校区外からの入学を検討する保護者・児童・生徒
内容=培良中学校の特色ある取り組みや学校選択制度の説明

■特色ある取り組み

▼ICT活用強化…デジタル教材を活用しています。オンライン配信できる放送室もあります。(=写真①)

▼体験学習の充実…将来の進路選択に役立てるため、企業・専門学校などへの体験学習を充実させています。(=写真②)

▼スクールカウンセラーの拡充…学校生活の悩みや不安の積極的な解消を目指しています。

▼ALT(外国語指導助手)の常駐…休み時間など学校生活の中でも、英語に触れる環境を整えています。(=写真③)

▼英語検定へのチャレンジ…外国語の学習意欲を高めるため、英語検定の受検機会を設けています。

▼高校・大学との連携…専門的な学習や深い学びの機会を設けています。

▼魅力ある修学旅行…非日常の環境で、学びを深められる修学旅行を企画しています。(令和7年度は沖縄)(=写真④)

▼e-sports活動…専用のパソコンや通信環境などを整備するとともに、部活動の一部に取り入れています。



問合せ先=▼培良中学校(☎62-9363)▼教育総務室(☎64-1391)